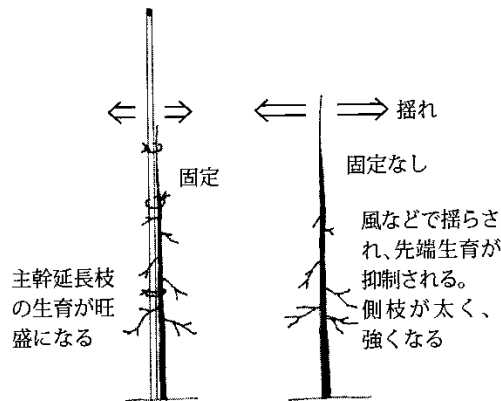


1 定植 1 年目の管理

(1) 主幹の固定

主幹を鉄支柱に固定するか巻きつけグリップで鋼線に固定し、傾きや風による揺れを防いでやることで順調に伸長する。結実させたい高さまでは固定する。



(2) 側枝（フェザー）の誘引

～新梢の下垂誘引は定植後 3 年間で重要～

伸長を抑えて花芽形成を促進するために下垂誘引をする。

<誘引の方法>

- 30 cm以上ある枝を誘引する。誘引角度は斜め下 35～45 度（「ハ」の字のように）くらいを目安に、先端が下垂するように引き下げる。20 cm程度の枝も手間があれば誘引した方が徒長の短い結果枝を作りやすい。花芽のない枝は引き忘れのないように必ず誘引を行う。

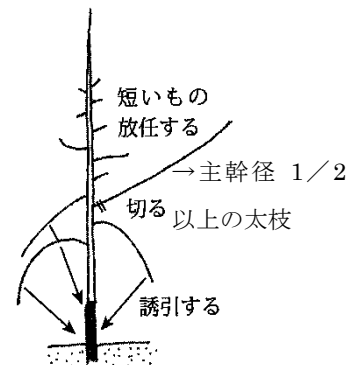


図 1 側枝の誘引

- 支柱に対して、発泡ロープ（バインダーのひもや紙ひもでも良い）や細いアルミ線などを用いてきっちり引き下げる。（重りなどを用いて先端を下げる程度では不十分）

(3) 土壌管理

- かん水や敷きワラによる乾燥対策を実施。特に 4 月から 5 月にかけてこまめなかん水を行う。
- 幹から半径 50 cm～70 cm程度までを清耕、通路部を草生にする管理が一般的。樹冠下は除草剤を利用する。
- 肥料不足は翌年の花芽形成に影響があるため、定植後 60 日を経過したら窒素施肥を実施する。硫酸で 1 樹当たり 50g、又は追肥グリーンで 1 樹当たり 30g 程度。

2 2年目以降の管理

(1) 樹勢判断

＜新梢伸長の停止時期＞

5月末：弱樹勢 6月10日頃：適樹勢 6月下旬：強樹勢

＜主幹延長枝の先端の長さ（2年目）＞

30 cm未満：弱樹勢 50～75 cm程度：適樹勢 76 cm以上：強樹勢

※3年目以降は30～50 cmの伸長があれば適樹勢となる

○弱樹勢による影響

- ・小玉果になる
- ・隔年結果が発生しやすい
- ・翌年の凍害発生リスクが高まる

○強樹勢による影響

- ・樹体が大きく生育し、樹幹に収まらない
- ・結果枝が徒長し花芽の持ちにくい枝になる。
- ・大玉果だけど着色が悪い

(2) 肥培管理 ～今後の生育を決める重要な要素！～

- ・弱樹勢の場合は5月に1回、6月に1回の合計2回施肥を行う。肥料は硫安で1樹当たり50g、又は追肥グリーンや尿素で1樹当たり30gを施用し、効果があらわれるようにかん水も行う。
- ・固形肥料を使用したか、葉色が回復してこない場合は定期防除に尿素500倍を加用散布する。
- ・マグネシウム（苦土）の欠乏症が見られる場合はグリーントップを500倍で6月から7月1～2回散布を行う
- ・樹齢とともに収量が増加してくると施肥量も増えてきます。新梢の長さや枝量をよく観察し、過剰な施肥にならないように注意。

(3) 側枝の誘引と間引き

- ・30 cm以上ある枝を誘引。斜め下35～45度くらいを目安に下垂誘引。誘引時期はできるだけ6月中旬頃までに実施し、花芽形成を促す。
- ・枝が混雑している部分は6月上旬から中旬にかけて整理を行う。通路に伸びてきて作業の邪魔になる枝、地面にふれてしまう枝などを中心に整理する。



・主幹延長枝は風で揺れないようにゴムバンドなどでパイプに固定する。

・枝は「ハ」の字になるように誘引する。



↑
・紐はズレにくいように鉄パイプへ水平に縛る

3 除草作業

○茎葉処理剤（すでに生えている雑草を枯らす薬剤）

除草剤の種類	対象雑草	使用時期	希釈倍数・ 使用量(10a 当り)	使用回数	散布液量 (10a 当り)
バスタ液剤	一年生雑草	収穫 21 日	300~500ml	3 回以内	100~150 ℓ
	多年生雑草	前まで	500~1000ml		
ザクサ液剤	一年生雑草	収穫 21 日	300~500ml	3 回以内	100~150 ℓ
	多年生雑草	前まで	500~1000ml		
プリグロックス L	一年生雑草	収穫前日ま	800~1000ml	5 回以内	100~150 ℓ
	多年生雑草	で	1500~2000 ml		

※使用方法：雑草茎葉散布

4 りんご高密度植栽培 1 樹あたり着果基準

樹勢		弱樹勢	適樹勢	強樹勢	小玉品種
幹断面積 1 cm ² 当りの着果量	cm	3 果	3.5 果	4 果	6 果
幹直径 ※幹測定位置は接ぎ木部位か ら上部 20 cm 前後の位置	1	2	3	3	5
	1.5	5	6	7	11
	2	9	11	13	19
	2.5	15	17	20	29
	3	21	25	28	42
	3.5	29	34	38	58
	4	38	44	50	75
	4.5	48	56	64	95
	5	59	69	79	118
	5.5	71	83	95	142
	6	85	99	113	170
	6.5	99	116	133	199
	7	115	135	154	231
7.5	132	155	177	265	
8	151	176	201	301	

※小玉品種とはシナノブッチ、シナノピッコロ、スリムレッドなどの品種